

平成26年5月9日

第56回水道週間行事について

第56回水道週間(6月1日～7日)にあたり、水道事業の理解を深めることを目的に、全国的に多種の事業が展開されます。登米市水道事業所においては、下記のような事業に取り組みます。

記

◎記念植樹

登米市の水源の水質環境の保全と、より安全で良質な水の供給に対する啓蒙を図り、また植樹を通して、環境負荷の低減に積極的に取り組み、水道を将来の世代へ引き継いでいくために平成12年から実施。

平成14年度からは、市内中学校の総合学習授業とタイアップし行っており、平成20年度からは北上川流域全体の水質保全を意識し、下流域への植栽を行なった。本年度は、水源の水質環境保全の意識を高めてもらうため、広葉樹を登米町大字日根牛上羽沢地内に植栽を行うこととしている。登米中学校2年生約40名、広葉樹200本を植栽。

【日時】6月2日(月) 13:45～15:30(植樹)

【集合場所】登米町大字日根牛上羽沢地内 別紙地図参照

◎稚魚の放流

母なる川「北上川」にいつまでも魚が住めるようなきれいな川であるように願いをこめて、登米保育所・登米幼稚園の園児が稚魚(ヤマメ)の放流を行う。

【日時】6月3日(火) 10:00～12:00

【集合場所】登米水辺プラザ船着場 別紙地図参照

◎北上川クリーン作戦

水源となる北上川を守るため、取水施設付近周辺(登米大橋～下り松取水塔付近)の清掃を行う。

管工事業協同組合、水道事業所職員、近隣住民など約40人が参加予定

とよま北上川かっぱの会の協力により、舟での川べりの清掃も行う。

【日時】6月4日(水) 15:00～16:30

【集合場所】登米水辺プラザ船着場 別紙地図参照

◎北上川水系流域見学会

登米市の水源である「母なる川・北上川」がかけがえの無い財産であることを強くアピールするため、広く需要家に参加を呼びかけ、主に源流である岩手県岩手郡岩手町の「弓弭の泉」や北上川五大ダムを中心に北上川上流域の水環境状況の視察を行なってきました。近年では、参加者のアンケート結果からも水質保全や生態系保護に関する興味が高まっていることを受け、今年度は、かつて北上川本流を汚染し、大きな社会問題となった松尾鉦山跡地から湧き出る強酸性水を新中和処理施設が24時間稼働し北上川の清流を守っている、旧松尾鉦山新中和施設を見学し、清らかな北上川の流れがどのようにしてよみがえり、守られてきたのかを理解していただく。また北上川の源流を見学することにより、北上川の重要性、水道に関する理解を高め、水道事業のPRを行う。

【日時】 7月6日（日） 7：30～17：30

【場所】 旧松尾鉦山新中和施設・弓弭^{ゆはず}の泉見学

* 6月20日（金）申込締切日（募集人員40名）

詳細は広報とめ5月21日号に掲載

なお、上記行事は天候や日程の都合で中止・延期される場合があります。取材や記事掲載の場合は水道事業所への確認をお願い致します。

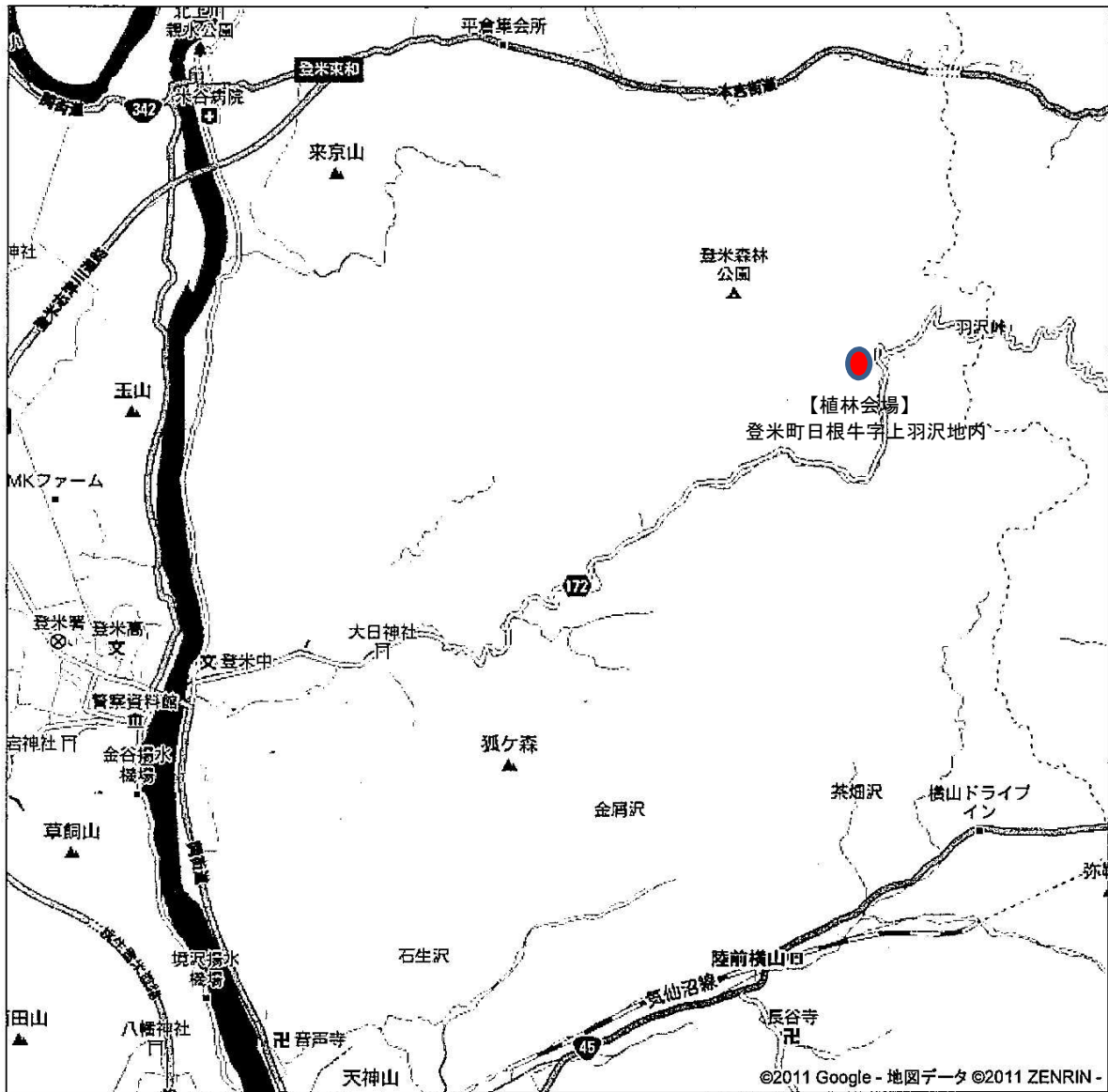
〔問い合わせ〕

水道事業所 水道管理課

担当：主事 猪股 進

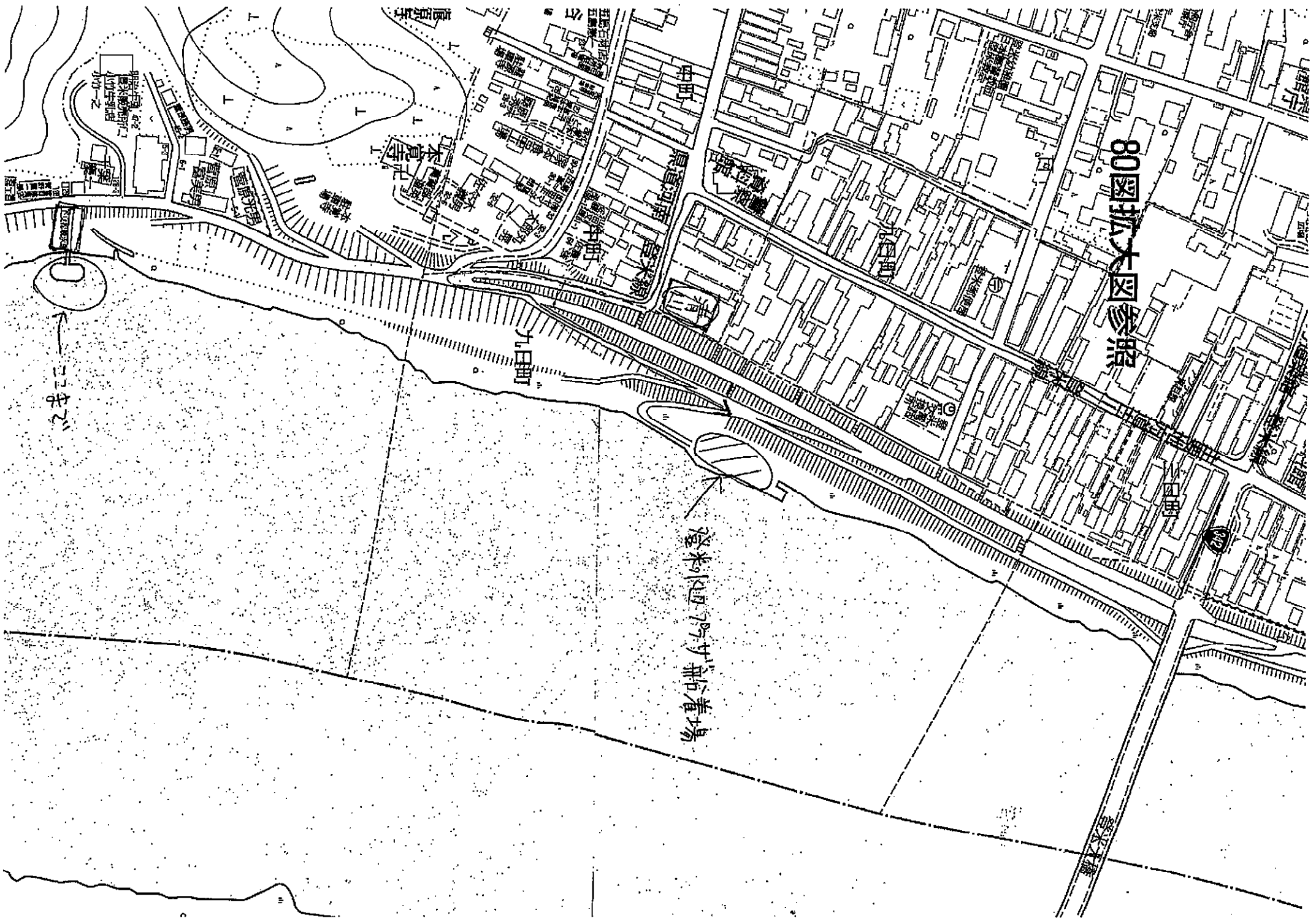
TEL：0220-52-3313

「水道週間」植林予定場所



<http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&ie=UTF8&ll=38.666078,141.327782&snn=0.065408,0.1684&z=13&hrcm>

80圖拡大参照



登米町177番船着場

コンクリート

九日町

登米町

登米町